

月刊 あなたにこの **本** を！ 平成 24 年 **12** 月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。



…字が大きい



…中高生にも



…図・写真が多い

※価格のあとの()内の番号は、大阪市立図書館書誌 ID です。



アンネ、わたしたちは老人になるまで生き延びられた。

ークラスメートたちがたどるアンネ・フランクの思い出ー



テオ・コステル 著 桜田直美 訳
清流出版 1680 円 (0012565707)

ジャンル：生き方・考え方に学ぶ

アンネ・フランクの中学校の同級生達が、彼女の思い出と自身の戦争体験を語る。学校に通い比較的自由に過ごした者、森に隠れ住んだ者、収容所で飢えと恐怖にさらされた者など、同じユダヤ人でもその経験は大きく異なる。一人の少女の追憶を切り口に、過酷な時代をくりぬけてきたそれぞれの人生が浮きぼりになる過程は、静かな感動を呼ぶ。子どもが大人の憎しみや不寛容の犠牲になってはならないという著者の言葉は、いつの時代にも不変の重みを持つ。[Bフラン]



しあわせに働ける社会へ



竹信三恵子 著
岩波書店 861 円 (0012542611)

ジャンル：現代社会を見つめる

「しあわせに働くなんでぜいたく」と委縮せずに仕組みを変えて幸せな職場を作ろう、と大学教員の著者は呼びかける。若い世代は自らを守る知識が少なく、働く者の権利やルールを学ぶ労働教育の必要があるという。本書は、法律や制度によって職場のトラブルを解決できた事例や、働き方の指針を作る方法も紹介し、個々人が力をつけることで仕組みは変えられるという希望を示す。これから働く若い世代にも、働くことを見つめ直したい方にも一読を勧めたい。[366.021]



世界の「富士山」=Mt.FUJI all over the world



田代 博 著
新日本出版社 1680 円 (0012543856)

ジャンル：知識・教養を深める

「〇〇富士」と呼ばれる山が世界各地に存在する。その中から 54 の山々を、写真やイラストとともに網羅的に解説する。植民地時代に、高さと富士山をしのいで、一時日本一とされた台湾の「台湾富士」、戦時中多くの兵士が命を落としたアッツ島にある「熱田富士」などを取り上げる。世界各地に、富士と呼ばれる山が多く存在することに驚くとともに、異国で故郷の地を懐かしむ人々の望郷の思いや、山に親しみ愛する心に触れることができる。[454]

こんちき号北極探検記 ―ホッキョクグマを求めて 3000 キロ―

あべ弘士 著

講談社 1995 円 (0012565568)

ジャンル：知識・教養を深める

著者を含む総勢 11 名が、全長 21 メートルのヨットに乗り込み、白夜の北極に出航した。元動物園飼育員で絵本作家の著者が、1ヶ月の旅で出会った壮大な自然と動物たちの姿を絵日記風につづる。死んだ鯨の肉を海中から取り出して食べるシロクマの親子、大岸壁を埋め尽くす 60 万羽のウミガラスなど、厳しい自然の中で生きる命の躍動を描きとめる。ダイナミックな絵とユーモラスな文章から、著者の興奮と感動が伝わり、共に旅したような楽しさを味わえる。〔297.8〕

ソーシャルデザイン・アトラス ―社会が輝くプロジェクトとヒント―

山崎 亮 著

鹿島出版会 2625 円 (0012569026)

ジャンル：現代社会を見つめる

物を売るためだけでなく、社会問題を解決するためのデザインが世界的に広まっている。多くの事例を、豊富な写真を添えわかりやすく解説し、その実践者たちの足跡とともに紹介する。地産レンガを使い地元民が自分達の手で作り維持できる学校や、体に負担をかけないローラー型水くみタンク等のデザインは、美しく画期的だ。世界の各所で様々な形に発展している取り組みを見ると、デザインの持つ力とそれを作り出す人々の、新たな可能性を感じられる。〔360〕

ハクティビズムとは何か ―ハッカーと社会運動―

塚越健司 著

ソフトバンククリエイティブ 767 円 (0012574872)

ジャンル：現代社会を見つめる

ハクティビズムとは、ハッキングなどの情報技術を用いた政治運動のことを指す。その有名な例は、匿名による不正の告発を可能にしたウィキリークスという仕組みと、「情報の自由」を掲げて政府や企業をサイバー攻撃するアノニマスという集団である。本書は、ハッカーの誕生に始まる歴史と思想的背景に迫り、社会への抗議活動として両者を捉え直す。新しい形の社会運動を根本から理解し、その合法性・非合法性を含めて考える手がかりとなる一冊。〔549.802〕

おもかげ復元師

笹原留似子 著

ポプラ社 1260 円 (0012570902)

ジャンル：生き方・考え方に学ぶ

著者は、遺体に生前のほほえみを戻し、復元する納棺師である。変わり果てた姿に故人の死を受け入れられない家族が死に向き合い、新たな一步を踏み出す手助けをしている。東日本大震災時は、被災地の安置所を巡って 300 体以上の復元ボランティアをした。過酷な状況の中、不足する材料を補うため自分の髪の毛を使ったことや、著者の活動を支援する多くの人々との交流もつづる。生と死を通して人と人とのつながりの尊さについて深く考えさせられる。〔673.93〕

病氣と日本文学 ―近現代文学講義―

福田和也 著

洋泉社 966 円 (0012584130)

ジャンル：知識・教養を深める

大学教授で文芸評論家の著者が、病氣という独特の観点から近現代の日本文学を論じた講義録である。子規は結核の自分を写生することによって言文一致を完成させ、宇野浩二は病んだ自らの精神風景を私小説として写實的に描いた、などの自説を述べる。本書を通して、日記、小説、批評に及ぶ文学史が概観できる。松本清張の章での推理小説史など、本論への導入部も読み応えがある。本文中の講義の課題に、自分なりの答えを考えてみたくなる。〔910.26〕